

ネコちゃんの肥満・減量時の食事について



肥満とは？

適正体重を15%以上超えた状態を指します。下記の表で、ネコちゃんの肥満度チェックをしてみましょう！

BCS 1	BCS 2	BCS 3	BCS 4	BCS 5
痩せ	やや痩せ	理想体重	やや肥満	肥満
<p>肋骨、腰椎、骨盤が外から容易に見える。首が細く、上から見て腰が深くくびれている。横から見て腹部の吊り上がりが顕著。脇腹のひだには脂肪がないか、ひだ自体がない。</p>	<p>背骨と肋骨が容易に触れる。上から見て腰のくびれは最小。横から見て腹部の吊り上がりはわずか。</p>	<p>肋骨は触れるが、見ることはできない。上から見て肋骨の後ろに腰のくびれがわずかに見られる。横から見て腹部の吊り上がり、脇腹にひだがある。</p>	<p>肋骨の上に脂肪がわずかに沈着するが、肋骨は容易に触れる。横から見て腹部の吊り上がりはやや丸くなり、脇腹は窪んでいる。脇腹のひだは適量の脂肪で垂れ下がり、歩くと揺れるのに気づく。</p>	<p>肋骨や背骨は厚い脂肪におおわれて容易に触れない。横から見て腹部の吊り上がりは丸く、上から見て腰のくびれはほとんど見られない。脇腹のひだが目立ち、歩くと盛んに揺れる。</p>

出典：環境省ホームページ

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/petfood_guide_1808/pdf/6.pdf

BCSチェックポイント☆

- ①肋骨が適度に触れるか
- ②上から見て、腰がくびれているか
- ③横から見て、お腹が引き締まっているか

適正体重は
1歳の頃の
体重が目安！

肥満は万病のもと！

肥満は体に負担をかけるため、色々な病気の原因になります。

心臓疾患 呼吸器疾患 糖尿病 関節炎 尿石症 脂肪肝
皮膚疾患 手術時のリスク増大 など



肥満の原因は？



過食、去勢・避妊手術・加齢による基礎代謝率の低下、運動不足などにより、**カロリーの摂取量が消費量を上回っている**ことが原因です。病気が原因で、肥満になる場合もあります。

減量時に重要な栄養素

◎タンパク質



筋肉量を落とさないようにするため、減量中は、通常より多めに摂取する必要があります。

◎食物繊維



胃の中で膨らんでかさを増すので、満腹感が持続します。また、腸内環境を整える働きもあります。

×脂肪



過剰に摂取すると、体脂肪として蓄積されます。減量中は、摂取を控えめにします。

◎L-カルニチン



アミノ酸の一種です。脂肪を燃焼する働きがあり、体脂肪量の減少に繋がります。

⚠️減量用療法食と、通常の食事の違い!⚠️

通常の食事で減量をする場合、フード量を減らしてカロリーを減らすと、栄養素も減ってしまい、栄養不足となる可能性が高くなります。また、フード量を減らすことで、空腹感を感じやすくなります。

減量用療法食は、カロリーを減らしても必要な栄養素は摂取出来るよう、高密度に作られています。また、食物繊維が多いため、糞便量が増え、他の栄養素も一緒に排泄される量が増えますが、その点を考慮した上で栄養素が配合されています。さらに、食物繊維の多さは、満腹感の持続にも繋がります。体の「余分な脂肪」だけを減らして「健康的に」減量するためにも、減量用療法食をおすすめします！



今食べているおやつなどの量を見直すだけでも、ネコちゃんの減量に繋がります！出来ることから始めていきましょう☆

減量用療法食 一覧表

健康な子の減量に！

メタボリックス



500g 2kg
4kg

食べ続けることでネコちゃんの**基礎代謝を改善**してくれるフードです。
(トマト、人参、亜麻仁、ココナッツ配合)
→代謝が良くなり、**リバウンドしにくい体になります！**
タンパク質、食物繊維、L-カルニチンが多く含まれており、低カロリーとなっています。

満腹感サポート



400g 2kg 3.5kg

タンパク質、L-カルニチンが多く含まれています。

食物繊維が特に多く、カロリーがとても低い
ため、**量をたくさん食べられます！**



下部尿路疾患の管理が必要な子に！

c/dマルチケア コンフォート +メタボリックス



500g 2kg
4kg

メタボリックスの効果に加えて、各ミネラル成分の量を調整しています。
→**ストルバイト、シュウ酸カルシウム尿石の形成を防ぎます。**
また、加水分解ミルクプロテインと、L-トリプトファンが配合されているため、**ストレスを軽減し、気持ちを落ち着かせる効果があります。**



500g 2kg

PHコントロール +満腹感サポート

満腹感サポートの効果に加えて、各ミネラル成分のバランスを調整しています。
→**ストルバイト、シュウ酸カルシウム尿石の形成を防ぎます。**



フードを切り替える際には・・・

今までのフードと混ぜながら、**徐々に新しいフードの割合を増やし、1週間～10日ほどかけて、ゆっくり切り替えていきましょう☆**
急にフードが変わると、吐いたり、下痢をしてしまう子もいます！

減量用療法食 一覧表

＋精神安定効果

満腹感サポート＋CLT



満腹感サポートの効果に加えて、加水分解ミルクタンパクと、L-トリプトファンが配合されています。

→環境の変化等に対する不安やストレスを軽減し、気持ちを落ち着かせる効果があります。

400g 2kg



減量中でもOK！低カロリーの缶詰、おやつもあります☆



メタボリックス
チキン&野菜シチュー缶

1個(82g)

1ケース(24個入り)



フィッシュ&ポテト
ビスケット

50g

200g

1個あたり
約5.4kcal♪

ネコちゃんの減量のために出来ること

- フードの適正量を、gで量ってあげる。おやつは、ネコちゃんの1日に必要なカロリーの10%以内に抑える。(フードの適正量や、1日に必要なカロリーについてはご相談下さい☆)
- フードをあげる時に運動をさせる。(フードを投げて取りに行かせたり、高い所に食器を置く。転がすとフードが出てくるおもちゃであげる。穴を開けたペットボトル、ガチャガチャのカプセルでも◎)
- キャットタワーなど、運動出来る環境を作る。etc...

ネコちゃんと楽しみながら、試してみてくださいね☆

